

1 (3) 介護保険施設 (施設職員)

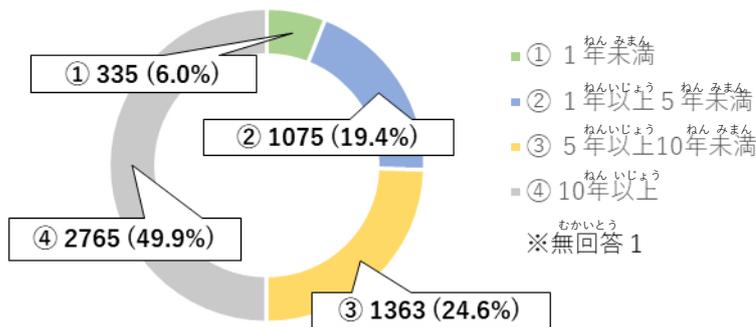
1 実態調査における調査項目ごとの回答内容

A-① 現在の状況

問1(1) 通算経験年数

* 通算経験年数は、「④ 10年以上」が49.9%と最も多く、次いで「③ 5年以上10年未満」が24.6%、「② 1年以上5年未満」が19.4%となっています。

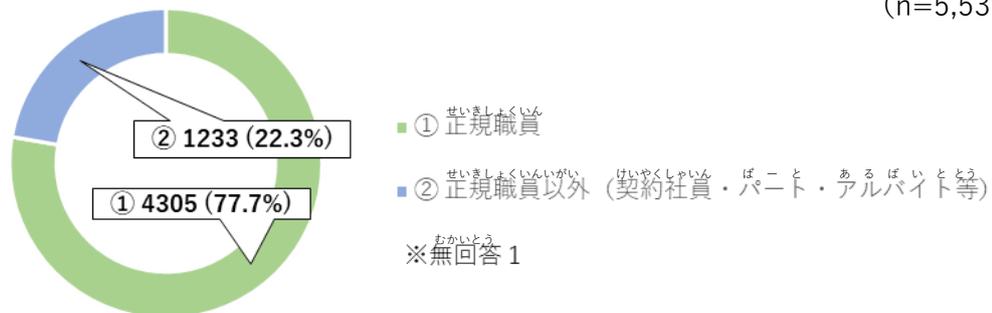
(n=5,539)



問1(2) 雇用形態

* 雇用形態は、「① 正規職員」が77.7%となっており、「② 正規職員以外」は22.3%となっています。

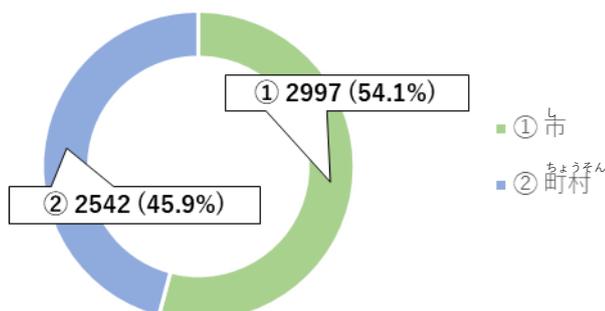
(n=5,539)



問1(3) 施設の所在市町村

* 介護保険施設の所在市町村は、「① 市」が54.1%となっており、「② 町村」は45.9%となっています。

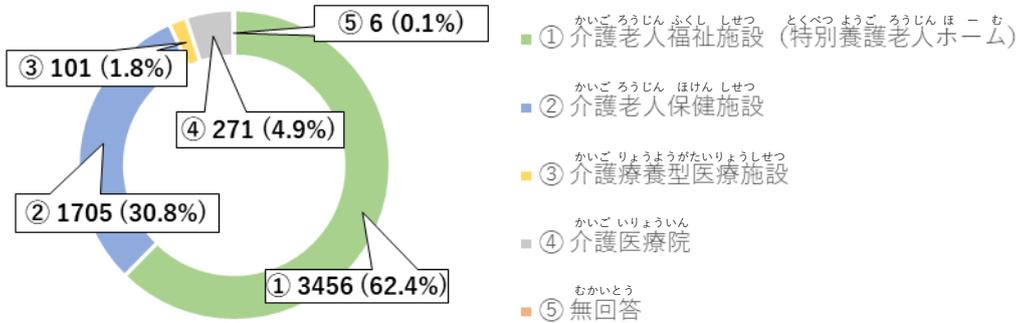
(n=5,539)



問1(4) 施設種別

* 介護保険施設種別は、「① 介護老人福祉施設」が62.4%となっており、次いで「② 介護老人保健施設」が30.8%、「④ 介護医療院」が4.9%、「③ 介護療養型医療施設」が1.8%となっています。

(n=5,539)

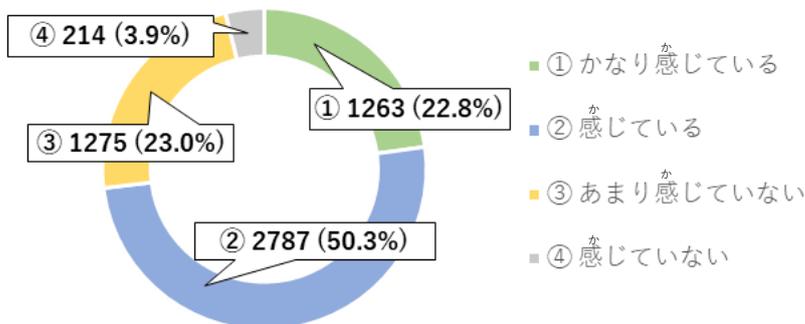


えい A-② 職場環境

問2(1) 業務負担

* 業務の負担は、「② 感じている」が50.3%と最も多く、次いで「③ あまり感じていない」が23.0%、「① かなり感じている」が22.8%となっています。

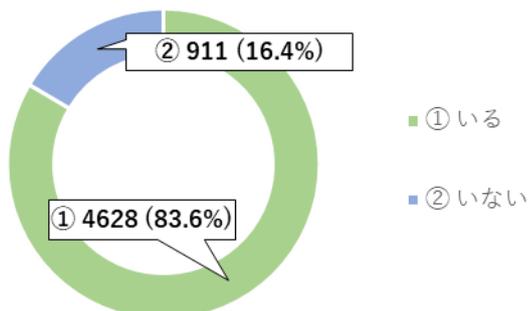
(n=5,539)



問2(2) 相談・適切なアドバイス

* 相談にのったり適切なアドバイスをしてくれる存在は、「① いる」が83.6%となっており、「② いない」の16.4%を大きく上回っています。

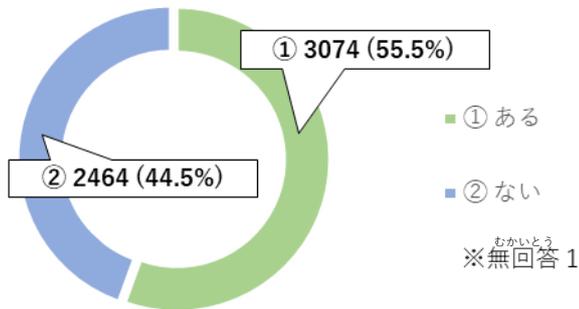
(n=5,539)



問2(3) クライアントハラスメントの状況

* クライアントハラスメント（利用者からの暴力行為・性的嫌がらせ等）を受けたことがある人は、「① ある」が55.5%、「② ない」は44.5%となっています。

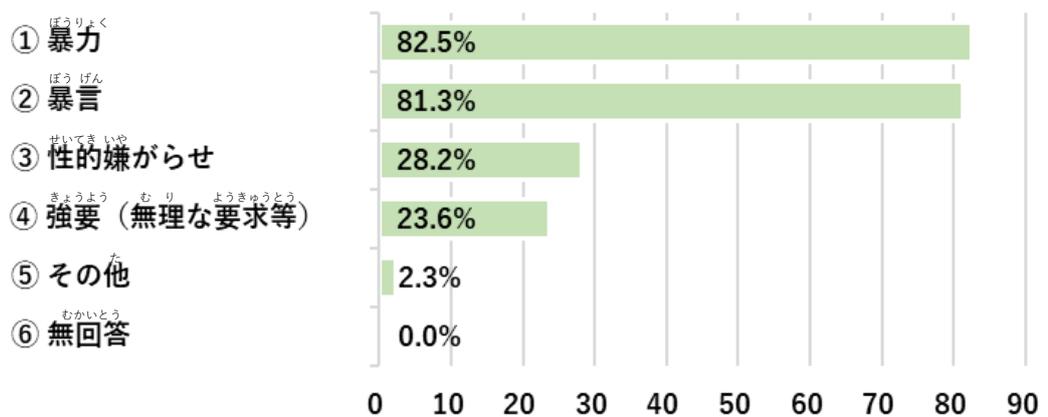
(n=5,539)



問2(4) クライアントハラスメントの内容【複数回答あり】

* クライアントハラスメントの内容は、「① 暴力」が82.5%と最も多く、次いで「② 暴言」が81.3%、「③ 性的嫌がらせ」が28.2%となっています。

(n=3,074)



<「その他」の主な内容>

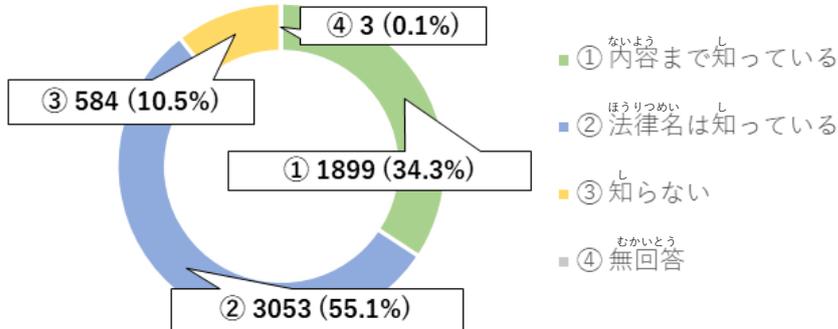
| | |
|----|------------------------------|
| 1 | 手を捕まれた、払いのけられた。 |
| 2 | 介助の際、つねられたりした。 |
| 3 | 身体に触る |
| 4 | かじる、つねる、唾かけられる |
| 5 | 性的な質問をされる等、触られる等 |
| 6 | 大声で怒鳴り威圧された。身体介護中に叩かれる。 |
| 7 | 体を触られた。腕、胸など。 |
| 8 | 男性利用者が胸元に顔を付け抱きつく |
| 9 | 他利用者に評判を下げるような嘘の話をする |
| 10 | 不可能な訴えを繰り返す。用もないのにコールを押す嫌がらせ |

えい A-③ 高齢者虐待防止法

問3(1) 高齢者虐待防止法の認知

* 高齢者虐待防止法については、「② 法律名は知っている」が55.1%、次いで「① 内容まで知っている」が34.3%、「③ 知らない」が10.5%となっています。

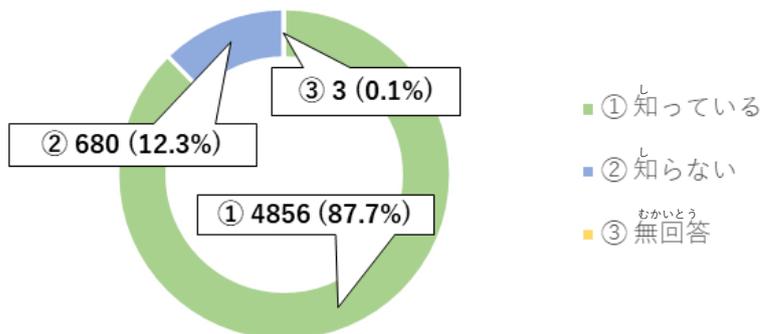
(n=5,539)



問3(2) 通報義務

* 通報義務について、「① 知っている」が87.7%となっており、「② 知らない」は12.3%となっています。

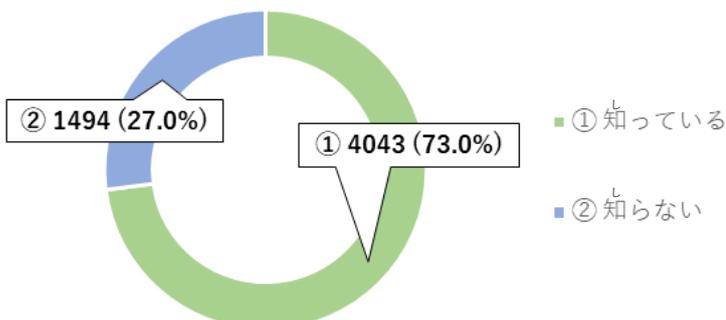
(n=5,539)



問3(3) 通報等による解雇・不利益な取扱い

* 通報したことにより解雇・その他不利益な取扱いを受けないことが法律で規定されていることについて、「① 知っている」が73.0%となっており、「② 知らない」は27.0%となっています。

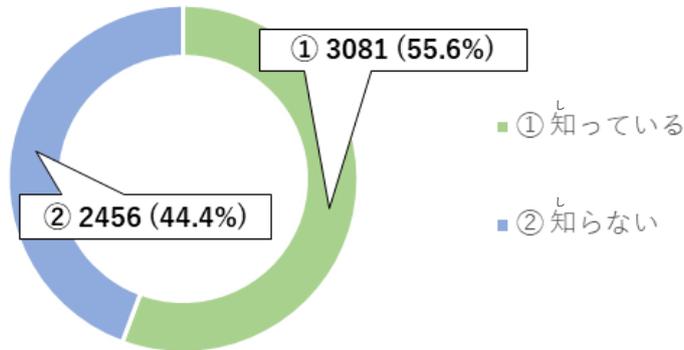
(n=5,539)



と
い
問3(4) 通報窓口

* 通報窓口について、「① 知っている」が55.6%となっており、「② 知らない」は44.4%となっています。

(n=5,539)

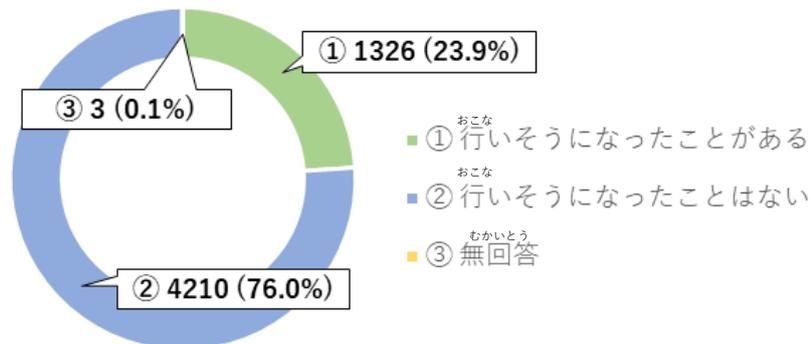


えい
A-④ 高齢者虐待の状況

と
い
問4(1) 虐待行為等を行いそうになったことの有無

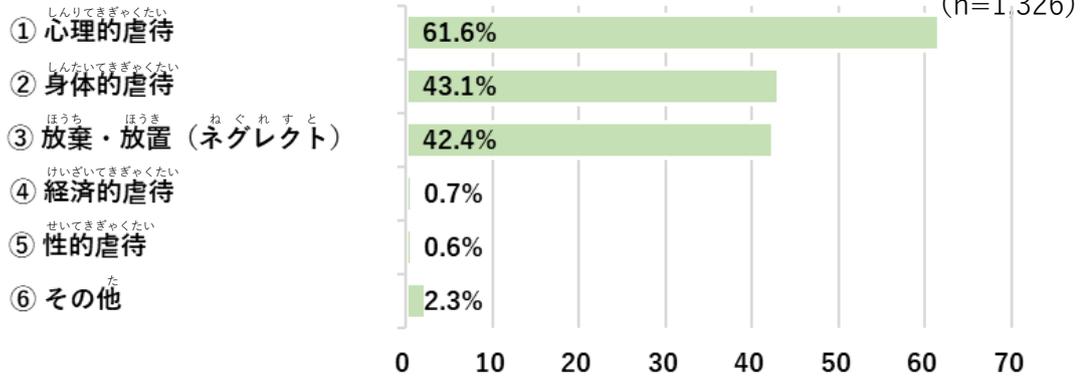
* 虐待行為等を行いそうになったことの有無は、「① 行いそうになったことがある」が23.9%となっており、「② 行いそうになったことはない」は76.0%となっています。

(n=5,539)



問4(2)ア 行いそうになった虐待行為等の内容【複数回答あり】

* 行いそうになった虐待行為等の内容は、「① 心理的虐待」が61.6%と最も多く、次いで「② 身体的虐待」が43.1%、「③ 放棄・放置（ネグレクト）」が42.4%となっています。

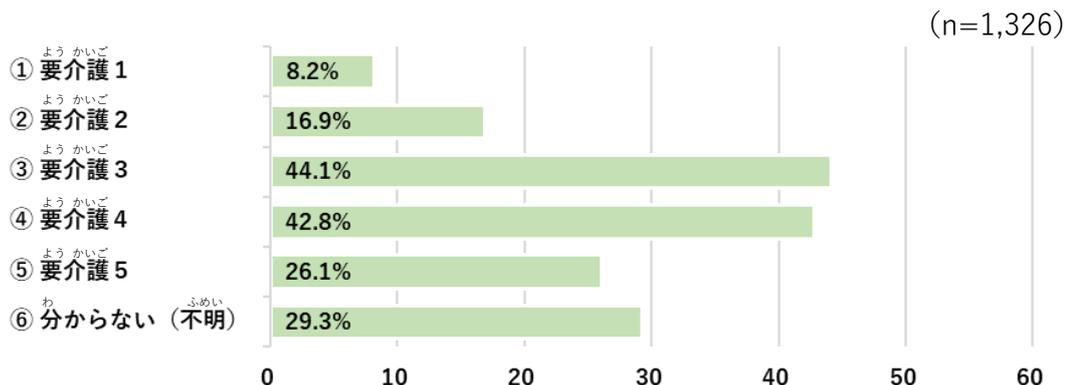


< 「その他」の主な内容 >

| | |
|----|---|
| 1 | トイレ介助の際、ちょっと待ってね、とってしまう～ |
| 2 | たたかれたときや胸に触られたときに、反射的に手を払ったときに強く払ってしまった。 |
| 3 | 居室のドアに物を置き出られないようにしてしまった |
| 4 | 何時もより少し対応が冷たかった時がある。 |
| 5 | ご本人に対して「かわいい」とってしまうこと。 |
| 6 | 不穏状態で何でも立ち上がりいけなとは思いつつ、対応できる職員が少なく「座っていて」とってしまう。ゆっくり話を聞くことが出来ず利用者が不満に思っているのは解るが、途中で話を切り上げて業務を優先してしまう。 |
| 7 | すぐに対応できず『ちょっと待ってください』と声掛けをした |
| 8 | 暴言 |
| 9 | 強い口調で言う事を聞いてもらう。 |
| 10 | 丁寧に説明しても理解してもらえず、要求を聞いても納得して頂けない時にその場を離れました。 |

問4(2)イ 行いそうになった虐待行為等の対象者の状態（要介護度）【複数回答あり】

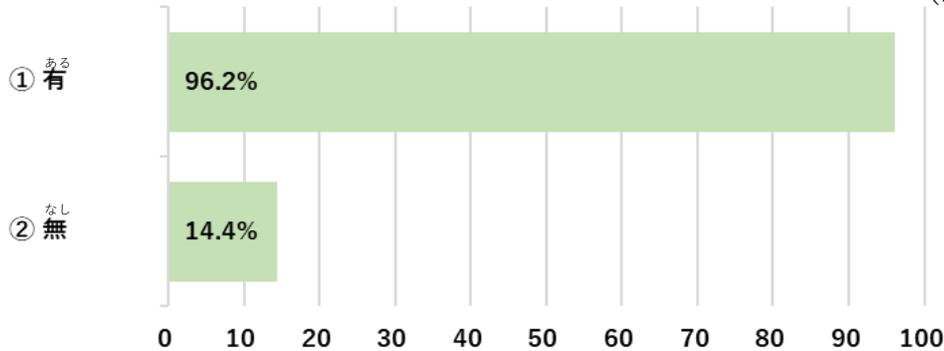
* 行いそうになった虐待行為等の対象者の要介護度は、「③ 要介護3」が44.1%と最も多く、次いで「④ 要介護4」が42.8%となっています。



問4(2)イ 行いそうになった虐待行為等の対象者の状態（認知症の有無）【複数回答あり】

* 行いそうになった虐待行為等対象者の認知症の状態は、「① 有」が96.2%となっており、「② 無」の14.4%を大きく上回っています。

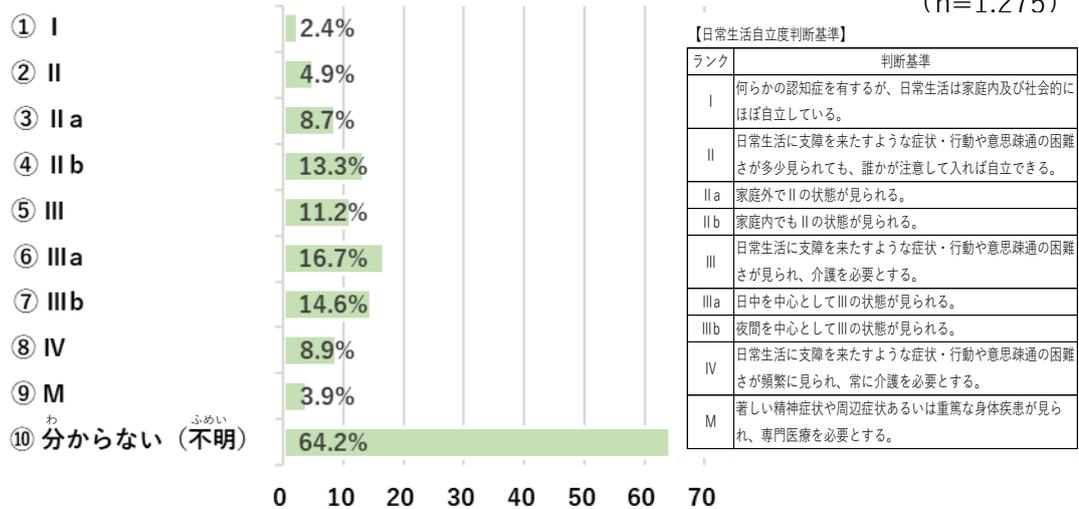
(n=1,326)



問4(2)イ 行いそうになった虐待行為等の対象者の状態（日常生活自立度）【複数回答あり】

* 行いそうになった虐待行為等対象者の認知症高齢者の日常生活自立度は、「⑥ IIIa」が16.7%となっており、次いで「⑦ IIIb」が14.6%となっています。

(n=1,275)



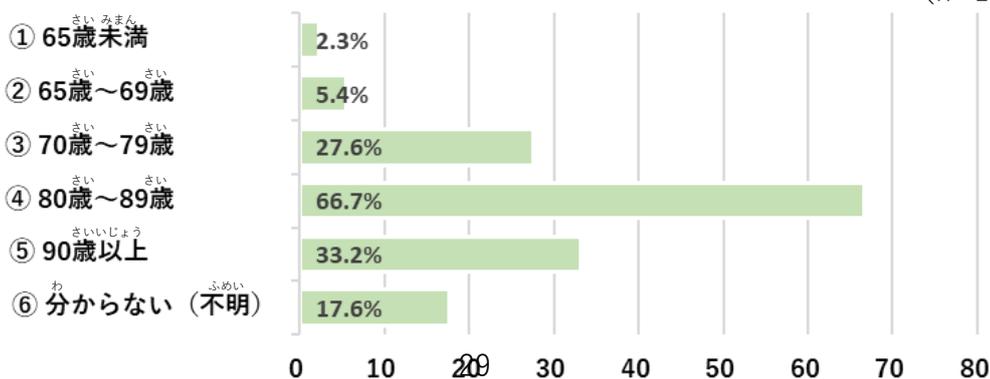
【日常生活自立度判断基準】

| ランク | 判断基準 |
|------|--|
| I | 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。 |
| II | 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意して入れば自立できる。 |
| IIa | 家庭外でIIの状態が見られる。 |
| IIb | 家庭内でもIIの状態が見られる。 |
| III | 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。 |
| IIIa | 日中を中心としてIIIの状態が見られる。 |
| IIIb | 夜間を中心としてIIIの状態が見られる。 |
| IV | 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。 |
| M | 著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。 |

問4(2)ウ 行いそうになった虐待行為等の対象者の年齢【複数回答あり】

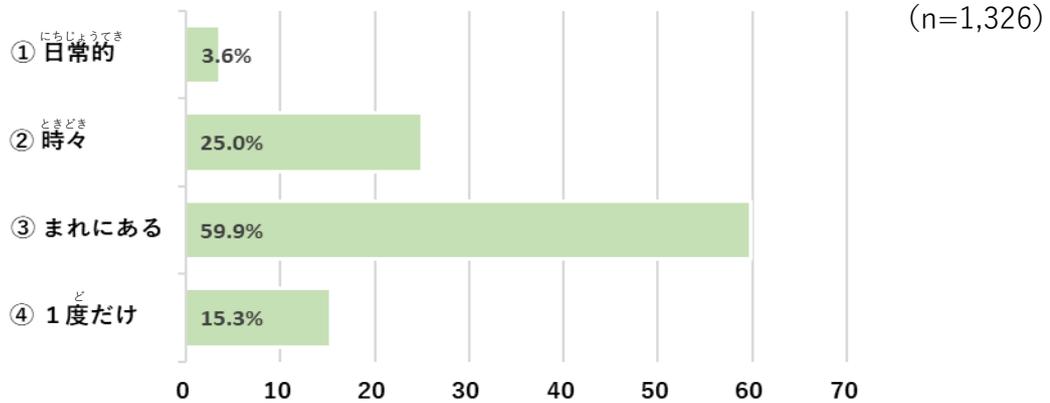
* 行いそうになった虐待行為等対象者の年齢は、「④ 80歳～89歳」が66.7%と最も多く、次いで「⑤ 90歳以上」が33.2%、「③ 70歳～79歳」が27.6%となっています。

(n=1,326)



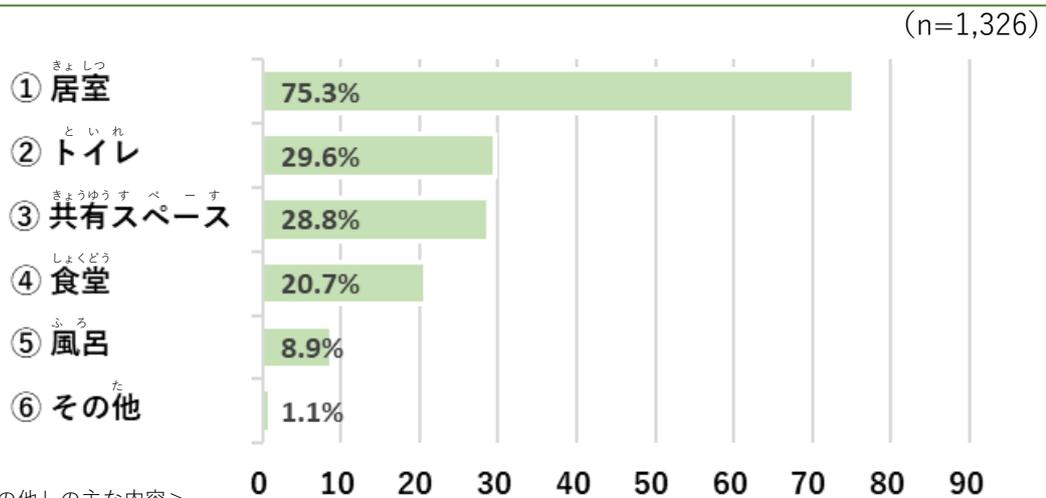
問4(2)エ 虐待行為等を行いそうになった頻度【複数回答あり】

* 虐待行為等を行いそうになった頻度は、「③ まれにある」が59.9%と最も多く、次いで「② 時々」が25.0%、「④ 1度だけ」が15.3%となっています。



問4(2)オ 虐待行為等を行いそうになった場所【複数回答あり】

* 虐待行為等を行いそうになった場所は、「① 居室」が75.3%と最も多く、次いで「② トイレ」が29.6%、「③ 共有スペース」が28.8%となっています。

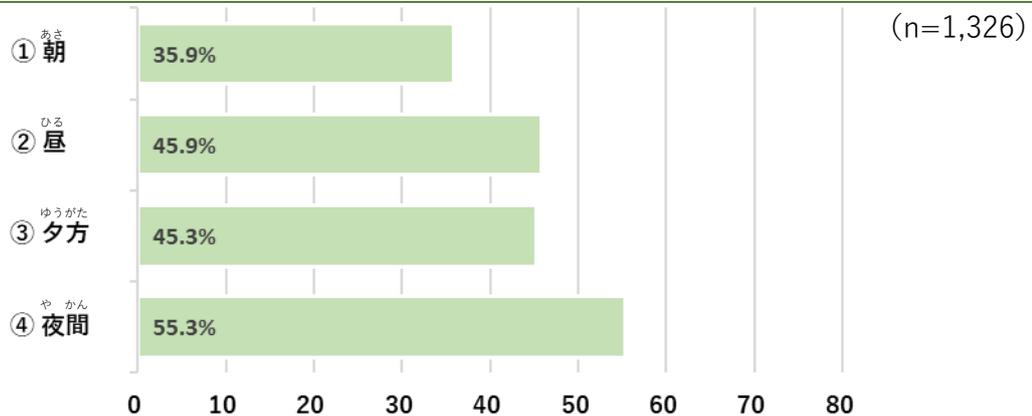


< 「その他」の主な内容 >

| | |
|----|---|
| 1 | 相談室 |
| 2 | 廊下 |
| 3 | 施設内の特定の場所ではない |
| 4 | 施設内の利用されている場所全て。 |
| 5 | リハビリスペース |
| 6 | 覚えてない。 |
| 7 | 病院の待合室 |
| 8 | 特定の場所ではなく、自分が突然一方的に暴力を受けた場合に、カットになって手が出そうになる。 |
| 9 | 一人でオムツ交換行う時の抵抗する利用者がつねる、叩く、唾を吐く、便のついた陰部触ろうとする時手を押さえてしまう。自立してる利用者が車椅子の利用者を立ち上げようとするとき大声で注意してしまう。 |
| 10 | 場所は関係なし |

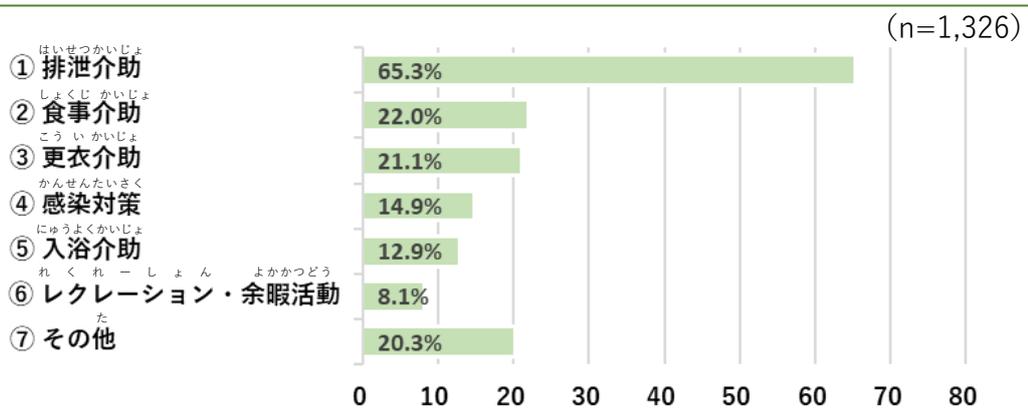
問4(2)カ 虐待行為等を行いそうになった時間帯【複数回答あり】

* 虐待行為等を行いそうになった時間帯は、「④ 夜間」が55.3%と最も多く、次いで「② 昼」が45.9%、「③ 夕方」が45.3%となっています。



問4(2)キ 虐待行為等を行いそうになった場面【複数回答あり】

* 虐待行為等を行いそうになった場面は、「① 排泄介助」が65.3%と最も多く、次いで「② 食事介助」が22.0%、「③ 更衣介助」が21.1%となっています。

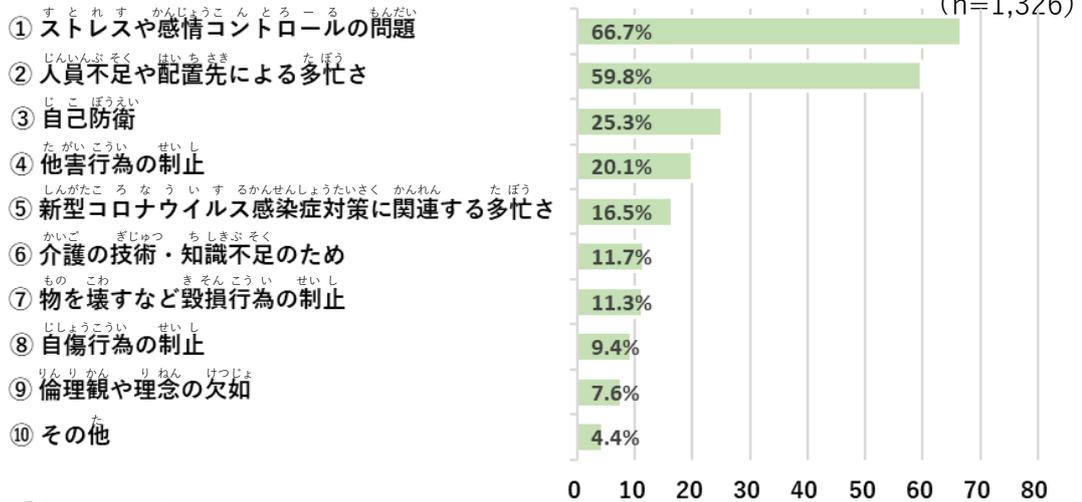


< 「その他」の主な内容 >

| | |
|----|--|
| 1 | 利用者のリハビリ対応中。 |
| 2 | 居室からのコール対応介助。 |
| 3 | 暴力、暴言症状があった時。 |
| 4 | 不穏になり親身に対応したのにも関わらず怒りだし暴力を受けたとき。 |
| 5 | 他利用者に評判を下げるような嘘の話をする。 |
| 6 | 認知症だとわかっているにもかかわらず、しつこく何度も同じ事を言い、難聴もある為話が進まず、いらいらしてしまった。 |
| 7 | 忙しい時間帯などに、何度も同じことを言われたり、他のケアをしているのに待ってもらえなかったりした時。 |
| 8 | 夜間、一晩中眠らず他利用者の居室に入ろうとしたり、どうしても行動を制止しなければならないような状況になって。 |
| 9 | 危険なのでやってほしくない勝手な行動をしたとき。 |
| 10 | 徘徊している時。 |

問4(2)ク 虐待行為等を行いそうになったきっかけ・要因【複数回答あり】

* 虐待行為等を行いそうになったきっかけ・要因は、「① ストレスや感情コントロールの問題」が66.7%と最も多く、次いで「② 人員不足や配置先による多忙さ」が59.8%となっています。



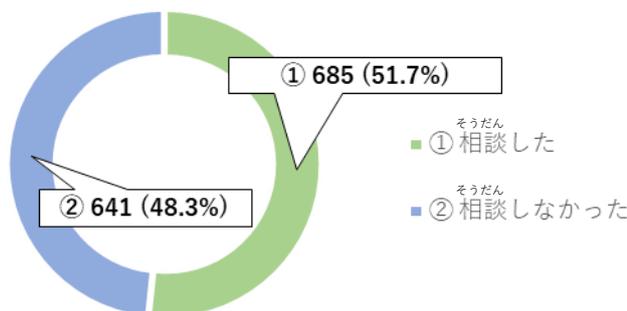
<「その他」の主な内容>

| | |
|----|--|
| 1 | 説明をしても認知症のため理解できず抵抗するなどの協力をえられない |
| 2 | 用事がないのに対応後も数分後に何度もコールを押してくる方に対して、毎回行けず他の方を優先したりする事がある |
| 3 | 利用者の為に行わないといけないとされている介助を、拒否されてしまう。 |
| 4 | つねられたり、けられたり、髪をひっぱられたり、噛まれたりすると、手が出そうになってしまう時があった。何度も同じことを繰り返されたり、言われたりすると、聴こえないようにしてしまう時があった。 |
| 5 | 長時間労働による疲労の蓄積。たくさん人がある中で、大声で「あいつは泥棒だと毎日ののしられた」そのようなことはしていないのに。 |
| 6 | セクハラ発言をしつこくされた為 |
| 7 | 殴られた瞬間反射的に手を出す事が一瞬頭によぎる。 |
| 8 | 業務に対しての時間がなすぎて焦ってしまった。 |
| 9 | 職員がいないなかで帰宅願望や転倒リスク者の立ち上がり、認知症利用者の繰り返しの同じ訴え。 |
| 10 | 施設の設備や環境が整っていない。 |

問4(2)ケ 虐待行為等を行いそうになった際の相談の有無

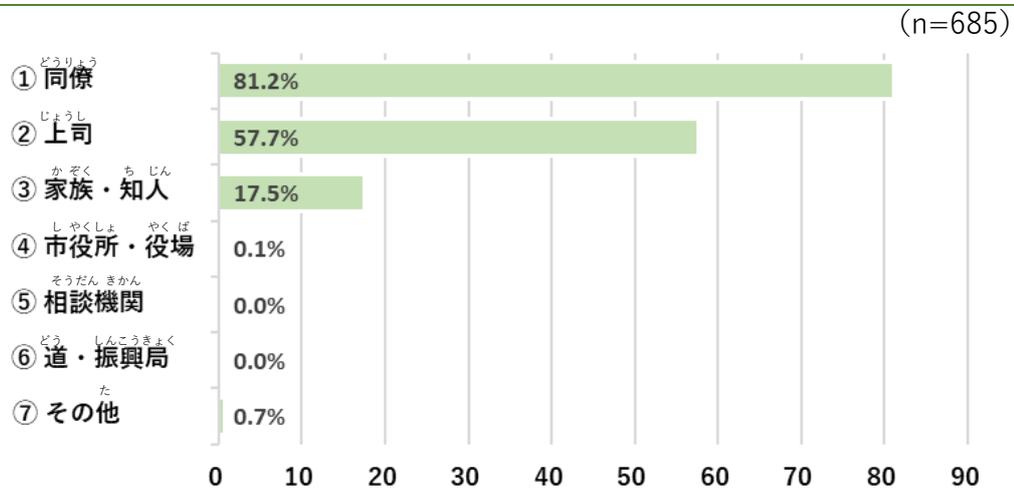
* 虐待行為等を行いそうになった際の相談の有無は、「① 相談した」が51.7%となっており、「② 相談しなかった」は48.3%となっています。

(n=1,326)



問4(2)コ 虐待行為等を行いそうになった際の相談先【複数回答あり】

* 虐待行為等を行いそうになった際の相談先は、「① 同僚」が81.2%と最も多く、次いで「② 上司」が57.7%、「③ 家族・知人」が17.5%となっています。

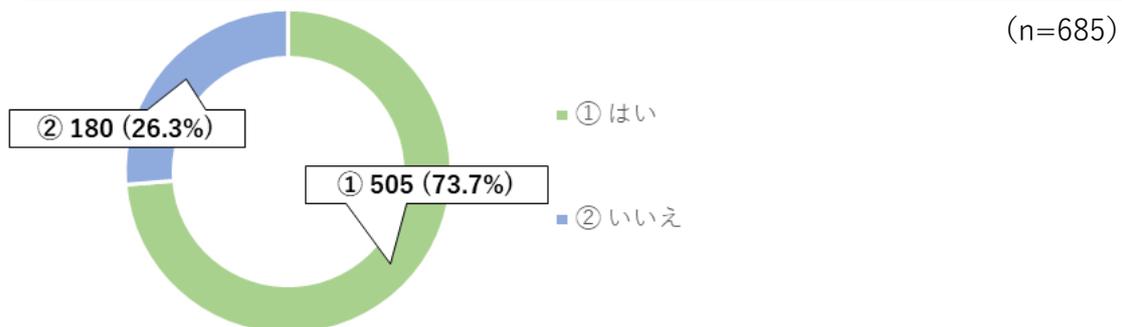


<「その他」の主な内容>

| | |
|---|------------------------------|
| 1 | 利用者の家族 |
| 2 | コールが頻回で介護員の説明を聞き入れずに待って頂けない。 |
| 3 | 無回答 |
| 4 | 申し送りでの周知 |
| 5 | 他施設で働いている介護職員。 |

問4(2)サ 虐待行為等を行いそうになった際の相談による改善状況

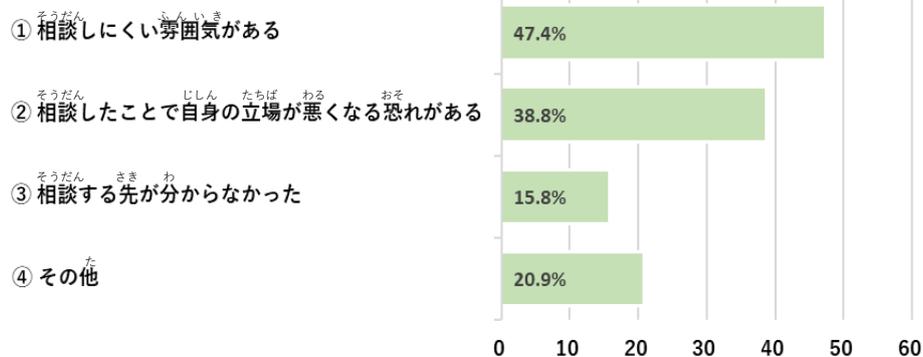
* 虐待行為等を行いそうになった際の相談による改善状況は、「① はい (改善した)」が73.7%となっており、「② いいえ (改善しなかった)」は26.3%となっています。



問4(2)シ 虐待行為等を行いそうになった際に相談しなかった理由【複数回答あり】

* 虐待行為等を行いそうになった際に相談しなかった理由は、「① 相談しにくい雰囲気がある」が47.4%と最も多く、次いで「② 相談したことで自身の立場が悪くなる恐れがある」が38.8%となっています。

(n=641)



<「その他」の主な内容>

| | |
|----|-------------------------------|
| 1 | 心の中で思ったのみで、実行はしていないため。 |
| 2 | 感情コントロールなので落ち着くと平常になる。 |
| 3 | 自己反省することができているから。 |
| 4 | 自分の気持ちに余裕がないことが原因だと思っている。 |
| 5 | 相談しても状況は変わらない。 |
| 6 | 相談したところで、人手不足の状況は簡単には変わらないので。 |
| 7 | 日常的に暴言、暴力ある方の為 仕方ないと思っているから。 |
| 8 | 認知症だとわかっていたから。 |
| 9 | 相談したいと思える上司が存在しない。 |
| 10 | 職員全員が被害にあっていたので、相談するまでもなかった。 |

問4(2)ス 相談した結果、改善されなかった理由【自由記載】

<「その他」の主な内容>

| | |
|----|---|
| 1 | 職場の忙しさが変わらず、どんどん職員がやめていき負担がどんどん増えてストレスがとてもおおい。 |
| 2 | 介護現場は慢性的な人員不足のため、人員補充による業務改善は望めない。虐待防止のために向けた様々な策を施設側は提案してくれているが、日々のストレス軽減や業務改善には至っていないため。そういった状況を同僚や上司に報告し、自発的なメンタルヘルスクアによって状況改善を望むより、ストレスの軽減に努めるしかないと感じているから。 |
| 3 | 利用者さん本人の認知症もあり、攻撃的で暴力行為もある為、抑える職員を増やしても変わらず対策が出来なかった。 |
| 4 | 同じような経験者が多く、改善が見込めない認知症だからなど、周辺症状に耐えるしかないと考えていた。 |
| 5 | 介護の現場で働いていない管理職が動きを理解していないため、言っても無駄だと思い、同僚にしか相談していない。以前、管理職に相談したり、ケース入力しても全く聞く耳を持たずスルーされたからそう思っている。 |
| 6 | 現場と上層部の価値観に齟齬のある職場環境。 |
| 7 | 人員不足が改善されず、介護の負担が増えたため。 |
| 8 | 勤務状況が多忙であると余裕がないため。余裕がない状態だと、ゆっくり行動したり、考えることが難しく単略的な行動になりやすい。 |
| 9 | 人員不足で皆同じ思いをしているが一人の職員の負担が多く、介護や雑務などいろいろな仕事がたくさんあるので職員のメンタルも不安定になっているから。 |
| 10 | 対応がわからないのと、他人事になっている。 |

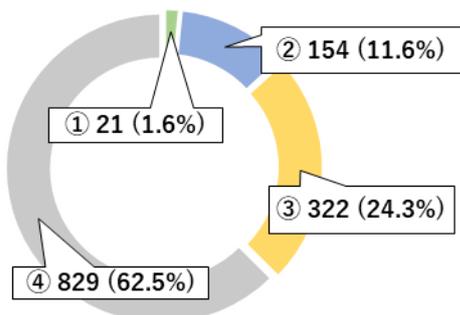
ぎやくたい おこな かいとう しょくいん けいこう
虐待を行いそうになったことがあると回答した職員の傾向について

とひ 問1(1) つうさんけいけんねんすう
通算経過年数

* きんむねんすう なが しょくいん ぎやくたいこういとう おこな けいこう
 * 勤務年数が長い職員ほど虐待行為等を行いそうになったことがある傾向にあります。

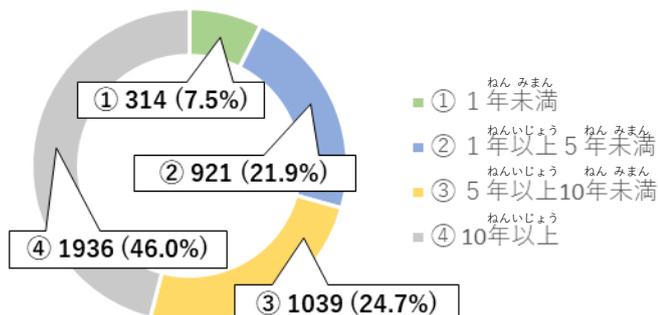
おこな
行いそうになったことがある

(n = 1,326)



おこな
行いそうになったことはない

(n = 4,210)

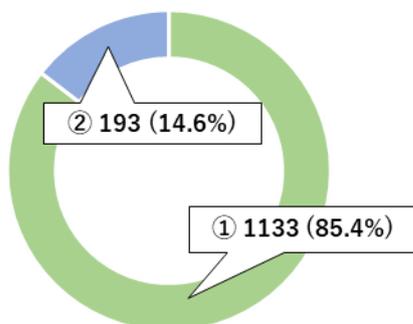


とひ 問1(2) こようけいたい
雇用形態

* せいしゃいん かた ぎやくたいこういとう おこな けいけん けいこう
 * 正社員の方が虐待行為等を行いそうになった経験がある傾向にあります。

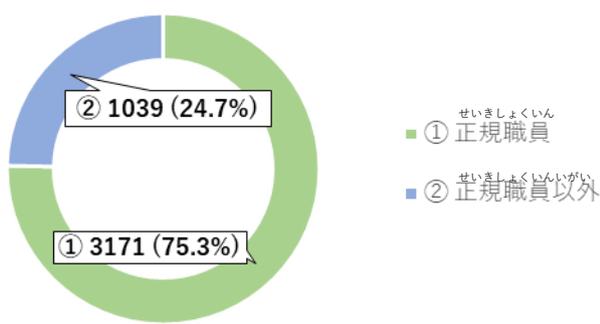
おこな
行いそうになったことがある

(n = 1,326)



おこな
行いそうになったことはない

(n = 4,210)



問2(1) 業務負担

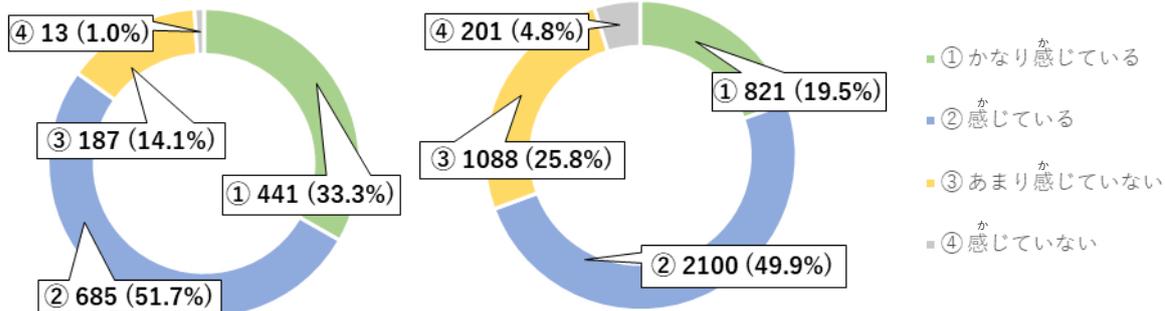
* 虐待行為等を行いそうになったことがある職員は業務の負担感が強い傾向にあります。

行いそうになったことがある

(n = 1,326)

行いそうになったことはない

(n = 4,210)



問2(3) クライアントハラスメントの状況

* 虐待行為等を行いそうになったことがある職員の多くがクライアントハラスメントを受けた経験があると回答している傾向にあります。

行いそうになったことがある

(n = 1,326)

行いそうになったことはない

(n = 4,210)

